

平成27年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1403

施設名	伊丹市立緑ヶ丘体育館・武道館等（緑ヶ丘体育館・武道館、緑ヶ丘プール、野球場、猪名川第1～4運動広場、古池運動広場）		
施設の設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	MR 緑ヶ丘グループ（三菱電機ライフサービス株式会社・株式会社ルネサンス） （団体の住所又は所在地）東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館7階		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標）	指標名	利用者アンケート満足度評価（スタッフ対応）（単位：人）	
	指標の意味	管理施設の利用者アンケート満足度（満足・やや満足以上）	
	今年度の目標値	95	通期の実績値 100

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H23	H24	H25	H26	H27（上期）	H27（通期）
	施設利用者数（人）		326,279	323,546	334,480	267,390	238,389	211,383
緑ヶ丘体育館利用者数（人）		69,721	74,811	75,892	79,545	91,651	40,293	92,354
緑ヶ丘プール利用者数（人）		37,328	34,160	35,113	35,650	29,578	33,650	33,650
野球場等利用者数（人）		219,230	214,575	223,475	152,195	117,160	137,440	250,425
講座開催回数（回）		198	689	707	698	948	363	874
講座参加者数（人）		7,976	15,420	15,563	15,491	17,387	5,677	14,385

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成27年度 指定管理者の 収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	62,422	指定管理委託料	62,422
	事業収入（講座料収入等）	17,667	事業収入（講座料収入等）	18,943
	その他		その他	
	合計	80,089	合計	81,365
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	33,682	人件費	20,869
	維持管理経費	29,051	維持管理経費	30,456
	事業等経費	10,579	事業等経費	27,870
その他		その他		
合計	73,312	合計	79,195	
<収支差>		<収支差>		
収入合計－支出合計	6,777	収入合計－支出合計	2,170	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入	44,189	20,843	18,994	18,004	21,096	-
	（内、使用料収入）	19,531	19,184	17,490	16,545	19,501	-
	市の支出	102,409	72,832	79,679	64,938	62,422	-
	（内、指定管理委託料）	65,126	64,757	65,543	60,661	62,422	-
実質経費（歳出－歳入）	58,220	51,989	60,685	46,934	41,326	-	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	法定点検を含め、施設巡回により、安全面の維持向上に取り組んでいる。年2回の館内定期清掃・既存事業の強みを活かした定期的な植栽剪定を行い、快適な施設環境維持を実施している。	A	老朽化した施設のなか、館内は清潔に保たれており、仕様書に基づき適正に管理されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	MR緑ヶ丘グループ運営会議にて、2ヶ月に1度の運営状況の確認を行っており、全社で行われている安全教育を都度スタッフへ実施している。	B	職員間の引継ぎが不十分で担当者不在時の対応に不安がある。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急連絡体制は整備済み。消防避難訓練は半年に1回実施(2016/3実施済)。	A	緊急事態を想定し、避難訓練も実施し、緊急時に備えた体制を整えている。
		避難訓練を実施しているか。	A			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	お客様よりご要望の両具置場の設置、階段手すりネットを設置し、トイレ清掃美化の向上を行いました。苦情・トラブルに対する対応方法の再周知を致しました。	A	市内の企業にも協力を依頼し、イベントなどを盛り上げている。利用者の意見も積極的に取り入れ、サービス向上に取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	伊丹市初開催となるプール教室を3教室開催した。より一層の利用促進活動を行う。	B	新しい教室事業や企画を実施するなど利用者の獲得に取り組んでいる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報の鍵付きキャビネットに保管し、電子ファイルはパスワードロックを実施している。	A	個人情報は適切に管理されている。HPを随時更新するなど積極的にPR活動を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	伝票の検印規定・証憑の添付など、社内規定に則った経理処理を行っている。	A	多重チェックなど、経理処理が適切に行われる体制が求められる。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設管理・運営において、共同体それぞれの能力を活かしながら、利用者のサービス向上に取り組んでいる。また、教室事業においても、伊丹市初開催となるプール教室を実施し、利用者の意見を取り入れた各種イベントを実施するなど地域に根ざした運営に努めている。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」=管理運営が優れていると認められる。

「B」=管理運営が適正であると認められる。

「C」=管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成28年3月23日 ~ 平成28年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> 床が滑らないようにしてほしい。 シューズを履いたまま入れるトイレ黒色スリッパを追加してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 第1体育室のワックス塗りを実施致しました。(2016/4) 追加の設置を検討致します。
回答者数	<ul style="list-style-type: none"> 照明を明るくしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 第1体育室のLED改修工事が完了しました。(2016/4)
100	<ul style="list-style-type: none"> 屋根つき(雨よけ)自転車置き場がほしい。 更衣室をもっときれいにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 検討致します。 更衣室美化向上の検討を致します。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
指定管理者として施設を管理・運営するなかで、苦情やクレームに対する適切な対応や判断を望む。	苦情やトラブルに対する対応方法の再周知を行い、職員に周知徹底をはかった。